

No	所管課	事業名	事業の概要	総事業費	交付金充当経費	事業実施期間	事業実施による効果
1	産業政策課	電子決済ポイント還元事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している事業者及び市民の家計を支援するとともに、市内店舗への来客増加を促し地域経済の活性化を図ることを目的とし、キャッシュレス決済の際に市独自のポイント還元率によりポイントを付与するキャンペーンを行いました。	66,095,939	(金額確定後に公表します)	令和3年7月～令和4年3月	市内の還元対象事業者においては、約2億5千万円の売上に繋がるとともに、消費者に対しては、約6千2百万円分の還元が行われ、市内事業者及び市民の家計の支援、地域活性化に繋がりました。
2	防災防犯課	避難所における感染拡大防止事業	避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、プライベートテントを購入しました。	19,958,400	(金額確定後に公表します)	令和3年6月～令和4年3月	各避難所において、プライベートテントを整備することにより、避難所における感染拡大防止対策を講じることができました。
3	児童青少年課	「子供の食の確保」緊急対応事業	新型コロナウイルス感染症に伴う「子供の食の確保」への緊急対応として、在宅の子供やその保護者に食事の提供（子供食堂等で調理・用意したお弁当や食材を配布又は宅配でお弁当を子供の自宅へ届ける等）を行う事業者に対し、補助金を交付しました。	1,606,000	(金額確定後に公表します)	令和3年4月～令和4年3月	市内4事業者に補助金を交付することにより、自宅で過ごす子供やその保護者を対象に、合計3,722人分の弁当や食材を配布又は宅配することができました。
4	防災防犯課	避難時における感染拡大防止啓発事業	新型コロナウイルス感染症対策をしたうえで避難について案内したパンフレットを全戸配布し、災害時の感染症対策を講じました。	5,109,457	(金額確定後に公表します)	令和3年7月～令和4年3月	分散避難啓発用パンフレット等を全戸配布することにより、市民の防災意識の向上につなげることができました。
5	行政経営課	新型コロナウイルス感染症対策に伴うWeb会議専用端末導入	新型コロナウイルス感染症対策として、急速に進むデジタル化の中でWeb会議等の需要が増加していることにより、Web会議用パソコン16台やWeb会議用関連部品を購入しました。	3,925,515	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和4年3月	感染症対策として市民等との会議や各種相談をオンラインで実施する機会が増加している中、不足していたWeb会議用端末を16台購入したことにより、庁内利用課に対しWeb会議用端末を安定的に貸し出せるようになり、業務効率向上しました。また、同様に不足していたWeb会議用端末の周辺機器等も購入し、より良いWeb会議の環境を整備することができました。
6	産業政策課	東久留米市地場産農産物利用飲食店支援事業2021	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けた飲食店の支援を目的として、市内飲食店等がJA東京みらい新鮮館及び市内個人農家等から購入した地場産農産物購入費の一部を補助しました。	1,863,044	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和4年1月	市内飲食店27件において地場産農産物を使用いただくことにより、飲食店のみならず地元農家へ支援を行うことができました。
7	産業政策課	プレミアム商品券発行事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けた市民生活の支援や中小商店の商業活性化、地域の活性化を目的に、30%のプレミアム付き商品券を販売しました。	89,141,443	(金額確定後に公表します)	令和3年4月～令和4年3月	発行された商品券5万冊のうち、47,306冊が販売され、約3億3千万円分(換金率約98.8%)が使用されました。市民生活への支援や中小商店の商業活性化、地域の活性化につながりました。
8	環境政策課	都市公園トイレ洋式化整備事業	市内公園にあるトイレ施設が老朽化していることから、新型コロナウイルス感染症対策に対応するよう、既存トイレの更新工事や和式トイレの洋式化、洋式トイレへの蓋設置等を実施しました。	30,988,200	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和4年3月	市内公園にあるトイレ全てにおいて、蓋つき便座への交換及び洋式化を実施したことにより、飛散防止効果を高め、感染症の感染リスクを軽減させることができました。
9	子育て支援課	市内保育施設管理事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、市内保育施設等において、園児が手洗い等で使用する水道蛇口との接触を避けるべく、蛇口に自動水栓機能の付いた器材の設置または購入費用の補助を実施しました。	1,591,920	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和4年2月	市内保育施設等において、非接触型の自動水栓機器を設置することにより、園児が手洗い等をする際の感染リスクを軽減させることができました。
10	児童青少年課	学童保育所管理運営事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、学童保育所において、児童が手洗い等で使用する水道蛇口との接触を避けるべく、蛇口に自動水栓機器を取り付けました。	657,800	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和3年10月	学童保育所(19所)において、非接触型の自動水栓機器を設置することにより、児童が手洗い等をする際の感染リスクを軽減させることができました。
11	児童青少年課	児童館管理運営事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、児童館において、児童が手洗い等で使用する水道蛇口との接触を避けるべく、蛇口に自動水栓機器を取り付けました。	114,400	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和3年10月	児童館(4館)において、非接触型の自動水栓機器を設置することにより、児童が手洗い等をする際の感染リスクを軽減させることができました。
12	児童青少年課	子ども家庭支援センター運営事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、地域子ども家庭支援センター上の原と地域子育て支援センターはこぶね館において、児童が手洗い等で使用する水道蛇口との接触を避けるべく、蛇口に自動水栓機器を取り付けました。	99,600	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和3年10月	地域子ども家庭支援センター上の原と地域子育て支援センターはこぶね館において、非接触型の自動水栓機器を設置することにより、児童が手洗い等をする際の感染リスクを軽減させることができました。
13	道路計画課	公共交通車両感染拡大防止事業	東久留米市デマンド型交通「くるぶー」の車両内における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、車両内の座席等に抗菌コーティングを実施しました。	346,500	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和4年3月	東久留米市デマンド型交通「くるぶー」車両内の座席等に抗菌コーティングを実施したことにより、感染症に対する安全性を確保し、利用者に安心して乗車いただくことができました。
14	教育総務課	小・中学校校内通信ネットワーク環境整備事業	ICT教育環境の更なる向上を図るため、市内小・中学校全19校の体育館に無線LANアクセスポイントを配備し、GIGA端末を使った学習活動の活用方法に広がりを持たせました。	25,740,000	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和4年3月	体育学習への活用のほか、体育館で行われる学習発表会や合唱祭等の行事を映像配信し、教室で視聴することにより、三蜜を回避することができました。
15	産業政策課	東久留米市中小事業者経営持続支援金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けている市内事業者の支援を目的とし、東京都月次支援給付金(4月・5月・6月分)の受給者を対象に、追加給付を実施しました。	14,356,680	(金額確定後に公表します)	令和3年11月～令和4年3月	市内事業者142件に対し支援金を交付することにより、市内事業者の事業継続のための支援を行うことができました。
16	健康課	新型コロナウイルス感染自宅療養患者医療支援事業	新型コロナウイルスに感染し自宅療養となったから保健所のフォローに繋がるまでの期間において、東久留米市医師会による、患者の不安解消や適切な医療支援を行う独自の体制整備に対して、支援を行いました。	8,600,000	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和3年11月	感染したことにより自宅療養等をしている方が、保健所による支援を受けることができるまでの間、適切な医療支援を受け、安心して療養することができるよう支援しました。
17	産業政策課	感染防止徹底事業者応援事業	東京都の基準に適合した感染症対策を実施する市内の事業者が更なる感染防止の徹底を図ることを促すとともに、都の基準を満たす「感染防止徹底宣言ステッカー」を掲げる事業所を増やし、市民が安心して利用できる環境を整えることで再度の感染拡大を防ぐため、当該事業者を対象に応援金を交付しました。	37,353,756	(金額確定後に公表します)	令和3年11月～令和4年3月	市内事業者917件に対し応援金を交付することにより、市内事業者による感染症拡大防止対策の支援を行うことができました。
18	指導室	移動教室取消手数料等補助事業	保護者の負担軽減や事業者への支援を図るため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため市立中学校の移動教室を中止したことにより発生する取消料金を、旅行会社に補助しました。	12,976,129	(金額確定後に公表します)	令和4年3月	緊急事態宣言等の行動制限により、急遽、移動教室を中止せざるを得ない中、旅行会社に支払うキャンセル料を市で負担することにより、保護者の負担軽減を図るとともに、旅行会社の支援につなげることができました。さらに、移動教室の中止により人の移動がなくなり、感染拡大を予防することができました。

19	指導室	修学旅行取消手数料等補助事業	保護者の負担軽減や事業者への支援を図るため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため市立中学校の修学旅行を中止あるいは延期したことにより発生する取消料金を、旅行会社に補助しました。	7,226,981	(金額確定後に公表します)	令和3年9月～令和4年3月	緊急事態宣言等の行動制限により、急遽、修学旅行を中止せざるを得ない中、旅行会社に支払うキャンセル料を市で負担することにより、保護者の負担軽減を図るとともに、旅行会社の支援につなげることができました。さらに、修学旅行の中止により人の移動がなくなり、感染拡大を予防することができました。
20	健康課	新型コロナウイルス感染自宅療養患者医療支援事業	新型コロナウイルスに感染し自宅療養となつてから保健所のフォローに繋がるまでの期間において、東久留米市医師会による、患者の不安解消や適切な医療支援を行う独自の体制整備に対して、支援を行いました。	3,900,000	(金額確定後に公表します)	令和4年1月～令和4年2月	感染したことにより自宅療養等をしている方が、保健所による支援を受けることができるまでの間、適切な医療支援を受け、安心して療養することができるよう支援しました。
21	健康課	新型コロナウイルス感染自宅療養患者医療支援事業	新型コロナウイルスに感染し自宅療養となつてから保健所のフォローに繋がるまでの期間において、東久留米市医師会による、患者の不安解消や適切な医療支援を行う独自の体制整備に対して、支援を行いました。	3,100,000	(金額確定後に公表します)	令和4年3月	感染したことにより自宅療養等をしている方が、保健所による支援を受けることができるまでの間、適切な医療支援を受け、安心して療養することができるよう支援しました。
22	産業政策課	東久留米市中小事業者経営持続支援金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受け、売上高が減少している市内事業者の支援を目的とし、東京都月次支援給付金(4月～10月分)の受給者を対象に、追加給付を実施しました。	20,117,000	(金額確定後に公表します)	令和4年3月～令和4年6月	市内事業者70件に対し支援金を交付することにより、市内事業者の事業継続のための支援を行うことができました。